



起業プロジェクト通信

～妹背牛町PRに向けて～

妹背牛商業高等学校
Moseushi Commercial High School

- 第 4 号 -

平成20年5月15日発行

販売計画課「商品コンセプト」

先日、全商品のキャッチフレーズ・共通キャラクターを募集しました。「愛」「笑顔」「心」などのキーワードが多かったように思います。心を込めて商品を届け、妹背牛を知ってほしい！という気持ちが伝わりました。全商品に係わる重要なテーマなので、課長会議にて、いくつかに絞り、皆さんからの投票で決定したいと思います。集計・投票については、課長より詳しく聞いてください。みんなの気持ちをひとつにしよう！全ての商品は、皆さん一人ひとりの商品でもあります！今後をお楽しみに！

米粉課「商品化への道2」インタビュー・朝日

朝：「第1回目の試作、どうだったでしょうか？」

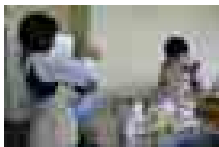
吾：「米粉で試作したものが思ったより固かったです。」



ドーナツ・蒸しパンを試作

朝：「そうですか。次回の試作への意気込みをお願いします。」

吾：「次回は、固くならないよう気をつけて試作する予定です。予算が足りなくなりそうなので、販売計画課の皆さん予算上げ



てください。いい商品作って見せますから！！」吾妻課長は力強く語った。

課の紹介

販売促進課

今、販売推進計画を立てています。大切な商品のように販売すればよいか、喜んでもらえるかを提案していきます。

必要な情報も調査します。

米主任は高田君、古澤君。

米粉主任は小谷さん。ハ

ーブ主任は大沼さんです。



米生産課「田植えのシミュレーション」

いよいよ来週に迫った「田植え」。昨年より少ない人数でできるのか・・・！今日は、そのための事前視察に米生産課はライフィルに出ています。自分たちの目でその現場を見てきて皆に伝えてください！

ハーブ課「ジャム」と「虫除けアロマミスト」

先週、鈴木様より「ルバーブジャム、作ってみたぞ～」ということで、ジャムをいただきました。試食した感想は！甘すぎず、ちょっぴりすっぱさがあり、ルバーブの繊維も感じ、非常においしかったです。販売できるようにするために、ジャムの原価計算（販売計画課よろしく頼みます！）を頼まれました。そして、商品のパッケージをデザインしてほしいという依頼も受けました。ハーブ課の主任！よろしく。

そして、本日、ハーブ課は、商品アイデアを持って企業訪問しています。ハーブを使用した商品第1号です。そして、ハーブを商品にするためには、「ハーブを乾燥させて使用すればよいのか？」「ハーブを煮たらよいのか？」など多くの疑問を抱えています。本日は、企業にて「ハーブ液を抽出する方法」も見学しているはずです。そして、商品アイデアを伝え、今後どのように商品化していくかを検討します。ハーブ商品は、第1回遊歩市(6月下旬予定)にて、先行販売も企業から依頼されています。販売するためにも商品がなければ始まらない！かなり、忙しくなりそうです！

【今後の予定】

5/21(水) 田植え作業

雨天の場合5/26(月)です。

5月下旬 米粉・ハーブ商品決定